京城日報 夕刊

段執政賈内閣の總辭職を慰留す
特別機關を直ちに設けて善後策を講ぜよと

【北京特電】國務總理賈徳耀氏が閣員一同の辭表を取りまとめて段執政に提出したことは既報の通りであるが、その理由は「今次國務院前の不祥事發生は閣議散會後とはいへ大任をうけて豫防をおろそかにせる辭從のとがであつて直に罷免せられんことを要望す」と、右に對し段執政は總辭職を慰留し善後處置の準備を命じた、なほ今回の事件を極めて重大視し政府をして直に善後處置の特別機關を設けしむるに決した（廿日發）

良民の災厄は十分撫恤す
軍警の行動をも調べる 執政令發布さる

【北京特電】十八日の國務院前大慘劇犠牲者に對して二十日段執政は左の如き撫恤令を發した、「徒黨が暴徒を率ゐて擾亂を試みたが亂闘の際とておそらくはつみなき良民で災厄にあふたものもあると思ふ、地方官廳に調査なさしめ十分撫恤せしむると共に軍警の職務執行が正當防衛の程度であつたか否かを陸軍司法兩部に調査せしめ法により辦理せしめる」と（廿日發）

戰亂の苦みから助けて貰いたい
地方民から張氏に 國民軍と妥協を懇願す

【奉天電報】奉國兩軍は目下欒州附近において對戰中であるがたびたびの戰亂で家財を失つてゐる地方民は一齊に張作霖氏に對しかくたびたび戰爭を繰返されては地方民は益々苦しみを增すばかりであるからこの際兩軍は妥協して安心させてもらひたいと懇願した

昌圖駐屯兵 錦州へ出動

【長春特電】昌圖駐屯歩兵千五百名は十九日動員し錦州へ出動した

奉天軍優勢 國民軍唐山に退却す

【天津廿日發電】廿日午前二時奉天軍は欒州を占領し國民軍は唐山に向つて退却中である、これがため唐山は非常の困難に陥り電信は唐山、天津間が不通となつた、奉天軍は豐潤に進撃すると

城大の教授增員 講座新設も閣議で決す

【東京電報】二十日の臨時閣議で殖民地加俸令中改正の件、京城大學の講座新設の件および京城大學官制中改正の件（教授廿名、助教授廿名並に書記十名增員）が決定した

森岡軍司令官 廿五日朝着任

森岡新任軍司令官は廿日東京出發廿四日朝釜山上陸同夜同地を發し龍山へは廿五日午前七時卅三分の豫定であると

攝政宮、畏くも朝鮮統治に― 御心を注ぎ給ふ
齋藤總督を召されて實情を御聽取遊ばさる

【東京電報】攝政宮殿下には來る廿五日午後二時より齋藤總督を東宮御所に召されかしこくも朝鮮統治の實情につき御聽取遊ばさる事に決定したなほ當日は一木宮相をはじめ珍田大夫入江侍從長その他に御陪聽をさしゆるされるはずである

思ひ切れぬ歳費値上 慾深議員が愈よ提案す

【東京電報】議員歳費增額案は政府側の反對と憲政會幹部の撤回運動あるにかゝはらず提案賛成者は強硬の態度を持し二十日の交渉會で來る廿二日の本會議に日程を變更して右增額案上程をなすに決定した然して賜物兵衛、鶴見和市、小泉策太郎、田淵豐吉の諸氏は粕谷議長に諒解を求めたが議長はこれを拒絶した

憲政會としては單獨で行きたい
本黨側でも入閣を避けやう 議會後の内閣改造

【東京電報】議會終了後に行はるべき内閣改造が單獨となるか聯立となるかは多大の興味がつながつて居る、聯立となれば貴族院の一部、本黨、新正など現在政府に好意を有する各派を聯盟せしめて組織することになるのであるが現に研究會の一部に行はれてゐる運動は主として政府と本黨との結合を目的としてゐる形勢あり、又西園寺公も胸中比較的政策の一致した政黨の聯立内閣を組織せしめこれによつて政局の安定をはからんとする希望があるらしいが聯立の實現は困難な問題を伴ふべく本黨側は希望しない模様である、その理由は政策さへ一致すれば政府は本黨との間に諒解さへつけば單獨に越した事はないといふ意見が有力だから結局單獨内閣の方針のもとに進むことになるであらう

郡廢や豫算には原案の儘で贊成
郡廢に反對は動選の一部 研究委員會の意見

【東京電報】研究會は二十日午後八時より院内に常務委員會を開き郡役所廢止に對する態度につきまづ公正會より交渉があつたことを報告した後意見の交換を行ふたが小笠原、青木、前田、富谷、龍田、今井氏等が熱議したので決定を見合せ二十一日午後一時再開協議することに決し十一時散會した、當日の出席者中には郡役所廢止に反對するものは一名もなかつたがただ會内動選の一部に強硬なる反對論者がある此れ等の意見を如何なる形式で處置するかの協議が中心問題であつたが如何なることありとも豫算は絶對に修正するを得ず、然らば豫算案と切離して別に附帶決議を提出するか或は郡廢實行時期以後における地方町村の事務その他に對し萬遺憾なきを期するとの政府の聲明を得て通過すべきかの二點のみであるが、その何れが是なるか等につき意見を交換したもので豫算は修正せずとの根本には意見の一致を見たが決議を出すか聲明を求むるかについては未だ何れとも決定しないと

濱口藏相は快方に赴く

【東京電報】病氣中の濱口藏相はその後漸次快方に向ひ二十日午前中は體温三十七度五分にてここ數日間には登院できる見込である

立博士に戒告
無産黨解散の非難に 警視廳が呼びつけて

【東京電報】東京帝國大學法學部教授立作太郎博士は數日前某所に開かれた學生集會の席上無産政黨の解散命令に對し或る言葉を交へたのを探知した警視廳は直ちに立博士を召喚して取調べを行ふたが同博士が國法學の權威として知らるゝ學者でその人格を思惟して一應注意を促した、學生集會の席上における博士の演説中政府が無産政黨に解散を命じたことに對し無産政黨は一種の安全瓣となるものにて解散せしむるはかへつて不得策なりといふ意味を洩したが忽ち警視廳の耳に入り召喚を受くるに至つたもので聞く所によればこの内輪の會合又は教室内にスパイがゐたゝめ當局に内報され立博士は召喚の上その輕卒を戒められたものである一體博士は穩健な思想の所有者であつて學生の思想團體乃至運動等に關與しないことも判明したので當局も一片の戒告に止めたと本問題以來大塚教授連は何れも頗る不愉快を感じてゐる

議會後の内閣改造

朝鮮の出版物法 樞府で諮詢中

【東京電報】政府は出版物法（猥褻紙法を含む）改正を機として殖民地即ち關東州、朝鮮等の出版物令（勅令）を改正すべく關東州出版物令はすでに成案を得樞府に御諮詢中であるが更に朝鮮の出版物令についても鋭意改正案の調査立案中でこれ又近く成案の上閣議を經て樞府に御諮詢になる段取である

岡崎氏重態
看護に懸命の夫人と主治醫

【東京電報】政友會顧問岡崎邦輔氏の病狀は二十日午前十一時體温三十六度にて食慾なく全く重態に陥り夫人と主治醫江戸博士枕頭に詰切り看護に努めてゐる

大塚常三郎氏 廿一日朝遂に逝去

【東京電報】前總督府内務局長で現に内大臣秘書官長の職にある大塚常三郎氏は病氣靜養中のところ廿一日朝五時廿五分遂に逝去したまだ喪を發しないが葬儀は廿三日行ふはず

尾崎理事後任 池田局長でもないらしい

【東京電報】東拓の尾崎理事の補缺は來月の總會にて補選されるはずであるが今回の選任には社内から選拔すべしと社外より採用すべしとの二說あるが殊に鮮米増殖計畫の關係もあり適任者を得る必要から總裁も寄り〳〵政府當局と協議中の如くであるが目下噂に上つてゐる池田朝鮮總督府殖産局長の轉任説については東拓側は問題としてゐないらしい

滿鐵の銑鐵賣込み 岡理事東上

【東京電報】新任滿鐵理事二十日出京したが滿鐵の鞍山製鐵所および撫順炭坑等に關し政府當局と交渉をなすはずで東京に滯在中の要件は鞍山製鐵所製銑の八幡製鐵所賣込が主なる要件であるが鞍山の八幡製鐵所賣込については過般同所よりレール八千噸を購入しこれが代償として銑鐵二萬噸を納入したが今後この方法で繼續的に納入するの契約を結ぶことが滿鐵の交渉方針で岡理事は八幡製鐵所を視察の豫定なるが目下中井製鐵所長官在京中につき近く交渉が開始されると

米株内氣配

期米 正米は多少軟弱に傾いて來たが實物湧にて下足運飩であり月末の一波瀾は期待されながらも現在の小相場に捕はれ居る際とて提灯筋も積極的には乘出せず又去就に迷て居るが昨後場の阪地事際主力筋の態度如何によつて急變の恐れある場合にもあり硬軟共に強調と最終引際氣配五十三錢と一廚の氣組り模様を現し居れる處より察すれば其處に何等かの事情が潜在する樣でもあり假令大幅の勤きは望めないにしても多少の上放れを期待せられて居る樣だ

株内氣配（高見越） 昨後場大阪高を受けて反撥を告げしも大體に於てまだ薄弱氣分を脱せず新田を始め戻りは賣らんとし田道其他の一部が買進んだのみであつたが中旬貿易の入超も格別のことなく鐘新の拂込說やら目先の底入觀やらに昨後場大阪の高値引とで氣配強く一段の戻りを見越されて居た

大阪株式短期（廿日後場） 最終引跡氣配

大新	一〇三、五〇見當
鐘新	一四九、六〇見當
久原	七一、八〇見當
東新	一五〇、八〇見當

對山録

◇若槻内閣はどうやら持ちこたえて議會後は改造に着手する順序はやくお手なみが拜見したい。

◇賈内閣も段執政の慰留でしばらく居すわりか。下野通電に下野せぬ段氏の故智にならつて。

◇郭以下の赤い連中は到頭ロシヤ大使館へ逃げ込んだ。口をもつていはず行ひをもつていはしめたもの。

◇馮玉祥氏は蹉跌とともに何べん目かで、支那の舞臺裏たる庫倫に去つたと。麗見たやうな男だ。

◇馮氏は赤鼠、中央に蕩然たる段氏は白鼠、吳氏はさて黒鼠だ。鼠色の鼠はそれ張氏か。いづれにしてもただの鼠ぢやない。」

◇値下げするかどうか、値下げしますか。今すぐ値下げするかどうか、イヤそれは。それぢや値下げしない氣か、イヤそれは。サアく。

◇大塚官長病あつしと。回生のたよりぞ待たるゝ。

榮轉の喜びを湛えた米田知事（西小門の知事官舍で）

都住ひも快い
煩いとは煩いが 樂しさうな孃ちゃんの歌に和して京畿新知事 米田さんの豪傑笑ひ

雪解けの音に和して孃ちゃん達の歌聲が朗かに流れて來る、應接室のドアーを押すと、新任京畿道知事米田閣下の顏が笑顔のもたらした豪快な笑ひで迎へてくれる「役人だから京城にはたび〳〵やつて來た、官廳のローカの道筋位は判つてゐるが、街道や

住み心地

は判らない 昨夜はじめてホテルでない自分の住戸を發見したんだ、樂觀だなんてみんなからいはれた、ながめはよし十二時間の京城生活はこころよいものだつた。子供達も無上に喜んであゝして樂さうに唄をうたつてゐる、僕がたのしいかつて子供達にわかりはすまい、僕にもはつきりしたことはわからないのだだが何かなしに明るい氣持ちになれる、僕の樣な野武士にも、山奥や石炭の街より文化的とかいふ京城に來た方がいゝのだら、公的の方面からみればなかなかの太守として納まつてゐた方が

面白いよ

京城に來れば、姑がゐる、小姑がゐる、それに總督府と府廳があつて道といふもの〻影は薄いからね、だが私的生活からみれば明るい都に住むことはこゝろよいことだ、道の仕事はまだ全然判らない、これからボツボツ研究をはじめやう、明敏な時實前知事の仕事だからそのまゝをうけづいで働いてみれば間違ひはなからう、そのうちには仕事も大體判つて來るだらうし、それから、しつかり道の行政を案配してみるんだね、處女地とはいへ平南には隨分の仕事があつた、いくら府廳や總督府があり監察方面からみて貧しい京畿道でも

なすべき

仕事が必ずなければならぬと思ふ、當分は、このまゝそれから研究する一年もたてば具體的な方途も發見出來るだらう抱負はその時時きに來給へアハ……」豪傑米田閣下も明るい京城に來たゆゑか、顏祭もこゝろよい、新任の美がしさを裝飾する樣に電報と來客が次ぎから次ぎに押し寄せる

あすの天氣（二十二日）

昨夕國境方面に發生した低氣壓のため京仁地方には五耗内外の降雨があつたが今朝は天氣回復し氣温昨朝より二三度降つた、高氣壓は南下しつゝあるから明日天氣よく段々暖くなる

豫報は 晴一時曇

温度		
二十一日正午	二、一	（華）三五、八
二十一日最低	零下一、三	（華）二九、七

七曜の劍 （二百十五）
渡邊默禪作 須藤宗方畫

純樸神に近い兵太は、お調や勝太郎のことが氣になると見えて、新選隊の連中からからかはれても、いつもの調子で笑はせたやうなこともなく、多くは船室に引込んで不愉快な顏をしてゐた。かくして二日の夕景、順動丸が東京灣に入り一同品川に上陸するまでは、この新選隊役者の氣勢も振はなかつた新選隊は上陸後、一時品川の釜屋といふ旅舍を足溜とし、軍艦に積んで來た黃金十萬兩千兩箱七十余兩、享保の五兩判、元祿、保字正字、文政などの古小判で、新貨幣は一枚もなかつた。大金は德川の瓦解でどこへどうなつたか、責任ある管理者もなく、從つてその使ひみちも一向に不明だつたといふ多くは軍費に濫用されたものかこのほか、小銃彈藥の類を陸上して、江戸城に退つてから、正月二十五日、大名小路（今の宮城二重橋前）の役屋敷に移つた。この時近藤勇が部下の隊士を慰勞するため、多數戰死してしまつて、生存者は副隊長土方歳三、副長助勤沖田總司、同長倉新八、齋藤一、調役大石鍬次郎、川村隼人をはじめ總員四十三人にへつてゐた。

勇は上陸してから、かねて知り合の品川宿木屋島田又右衞門を呼び兵太を同席せしめてお調搜索方の相談におよび、鳥山の手代一人と宿の目明し清三郎といふ男とを伏見まで差向け、お調と勝次郎との成行きを搜索させることに話らつた。この困難な仕事を引受けた二人が品川を出發したのはその月の十四日だつたから、伏見について戰亂後の燒け跡をうろ〳〵してゐる頃はお調はもう江戸行きの支度をしてゐる時だつたのである。

新選隊中の大久保彦左衛門といつたやうな特別待遇を受けて勇の膝下の市着になつてゐた兵太は、先づ四五日は江戸市中御見物とあつて隊士の誰彼をガイド役に、そちこちを見て廻つた。そのうちに人の惡い隊士の新八がふと茶目氣を起こして、

「兵太郎直行先生、もう大抵御見物も濟んだと思ふ時分だが、如何だな、江戸は……」

「先生の鹿兒島ほど賑やかではあるまい。」

「とても〳〵。まるで、狸のきんたまと猫の額ほどの相違だ。さすがは八百十六萬五千石、征夷大將軍のお膝下だけのことがある。廣大なもんだなア。」

「アハヽ先生に膽をつぶさせるくらゐでは、江戸もいよ〳〵豪儀をあげたといふものだ。慶應四年正月幾日、兵太郎直行殿の褒めに預かると年代記に書き殘すやうになるだらう。そこで吉原は見物されたか、どうだ。」

「いや、見ない。話には聞いてるが……いゝ所か。」

「江戸へ來て吉原を見ないやうでは見物をしたとはいへない。最も吉原も火事で全燒してから、深川の假宅に移つたが、なか〳〵どうして、京都の島原如きものではない。どんな老人であらうと、石部金吉であらうと、江戸の土を踏んだら誰でも一度は見物に出かけるこの世の極樂淨土だ。どうだ、案內しようか。」

「うむ、そんな面白い所なら見て置いてもいゝが、金がいるならお斷りだ。昨日齋藤なんかと一緒に出かけたら、途中で料理屋へ引張り込まれて、先生御遠慮なく召上れ召上れといふからおごるんだらうと思つて、ワンと詰込んだところが、後になつて目玉の飛び拔けるほど勘定をとられた。齋藤も狡いやな。第一江戸は諸式が高けえから旅の者は泣かされる。贅澤なら いやだぜ。」

「いや〳〵そんな狡猾なことはしない。諸入費は一切身どもが持つとしよう。」

「ウン、それならいつてやる。」

とう〳〵誘惑にのつた。これからこのまじめな道化役者によつて珍妙無類の芝居が深川の假宅に開演される。

本日四頁

滋養强壯藥 眼鏡印肝油
ヴイタミンAを多量に含有する最新滋養强壯藥なり
全國到ル處ノ藥店ニアリ
大阪道修町 伊藤千太郎商會

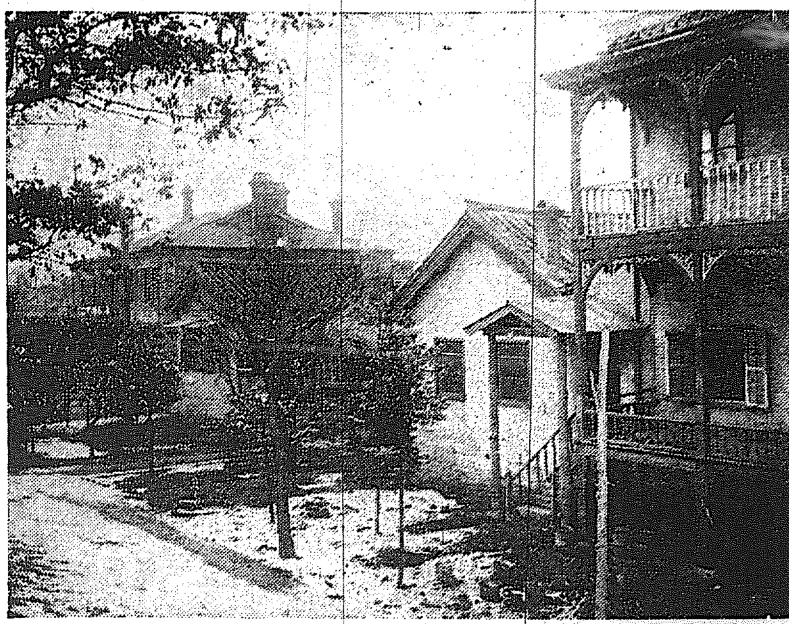
▽七日でも上手となる 珠算獨習秘訣△
中央研究會

pompeian ポンピアン
デークリーム（晝） ナイトクリーム（夜）
大阪道修町五 瑞田商店

ワニ印カタン糸
陸海軍指定品
日本カタン絲株式會社
大阪・東京・京都・岡山・小樽

元祖上糊 日本 ノリは 不易糊 フエキ
フエキゴムノリ
全國文具書店紙店にあり
ハケ付あり
大阪不易糊工業株式會社 東京

本欄特別廣告一手扱 大阪今橋二 第一廣告社


國民軍の餌食に覘れた京城の支那領事館

京城の支那領事館を 二百萬圓で賣つて 國民軍の軍資金調達

奉直派は驚いて猛烈な反對運動

【奉天電報】奉天院よりの信ずべき報道によれば京城の中央部に據る要の地を占めてゐる中華民國領事館敷地をペキン政府派國民軍は日本人側に二百萬圓をもつて賣却し國民軍はこれを軍費に當つる計畫を以て日本人某を仲介者とし着々運動を進めてゐるが一方奉直派はこの報を耳にするや猛烈なる反對運動を試みてゐると因に同領事館敷地は時價三百萬圓以上のものと目されてゐる

身賣りなど 眞つ平御免

本國政府へ反對の打電 王支那總領事の話

同領事館の敷地賣却については先年しばしば世上の風評に上つた問題であるが其都度立消えとなりたん等具體化するやうなことはなかつた、從つて今回の噂も單に噂に止まるのではないかといふ觀察も下されぬではないが兎に角その眞否を質すため王守善總領事を訪ふと次ぎの如く語つた。『私の方でその噂を耳にしたのは約二週間許り前のことですがかりにその噂が事實としても賣却の趣旨が軍費に充てるためだといふ以上どうも賛成し難いので早速政府にあて反對の電報をうつて置きました、領事館の敷地は外交部の管理に屬するものですが政府からは別に何等の命にも接してをらずたとへばさうした命があつた所で反對側のつまり敵側は絕對反對を唱ふるに相違なく從つて問題の實現は到底不可能のことだと思ふのです、何にしろ常にかうした噂がたてられることはわれ／＼にとり甚だ迷惑千萬なことです』

澄宮さま 京都へ向せらる

【奈良電報】關西御旅行中の澄宮殿下には廿日午後は奈良公園に大佛殿を御覽あり、縣公會堂では興よせに興がらせられた同夜は奈良ホテルに御泊り廿一日午前八時十五分奈良發、列車で京都に向はせられた

ペンケ大將 廿日來朝す

【東京電報】廿日午後八時半當地着の列車でドイツから海軍大將ペンケ氏が突然來朝し直に自動車で帝國ホテルに入つた

議會後に 大檢擧

松島遊廓事件 司直の肚決る

【東京電報】大阪の松島遊廓事件に關し上京せる大阪地方裁判所金山檢事正は二日司法省に出頭し林次官および小山檢事總長山岡刑事局長吉益檢事正と會見し協議したが仄聞するところによれば東京における檢擧打合せを大々的に進展せしむべき計畫にてその實行は議會閉會後東京にて檢擧され大阪に送つて取調べることになつた

四十五間の 吊橋墜落

通行人九名死傷

【新潟電報】廿日午後二時新潟縣北魚沼郡須原村の破間川に架設したる吊橋延長四十五間全部突然墜落し通行人一名即死八名重傷す

特別大演習

今秋佐賀縣下で

【東京電報】陸軍省公表本年度特別大演習は十一月中旬主として佐賀縣下において第六師團對抗演習を十一月下旬より師團統監の下に第九金澤第十六京都師團をもつて岐阜縣下を中心に擧行せらるゝ事に決定した

神榮丸の船長 責任觀から自殺

衝突を悲觀して

【函館電報】さきに青森縣尻屋沖で英國船に衝突された神榮丸は救助船に引上げる途中船員を移乘せしめ十九日函館に曳いて行く途中船長西村喜太郎（）は悲觀と責任觀から突然投身自殺をした

理事會に 噛みつく

東大門婦人病院の看護婦さん達

過般來紛擾を續けつゝあつた東大門婦人病院ではその後問題の女一看護婦長ラセイヌ、ロージヤスが突然姿を晦ました爲調停に努めつゝあつた村瀬道氏を初め各關係者ねて居たがロージヤスは來る六日拔け殻で同女の行方を辨で屆出期間が完了するのとストライキ問題で氣をくさらしてこの程正式に辭表を提出し上海に行くと稱して京城を去つたので看護婦長排斥問題は自然消滅した譯であるが看護婦達は表面鳴りをしづめながらも此問題と離れて更に理事會の不當を糾彈し運動を續けて居る

下水溝渫ひ

龍山署管內

凍ての暖氣で日影の下水溝まで完全に解氷したので下水渫ひを開始し龍山署管內の分は廿一日から廿四日まで行ひ責任者のない所は府衛生課の方から人夫を五十名出して行ふ事となつた

原田選手 惜敗す

チルデン組優勝

（ジヤクソンヴイル（フロリダ州）十九日發電）目下當地に於て擧行中のサウス、イースタン庭球選手權トーナメントダブル準決勝戰に於て原田選手はヴオシエル選手と組みチルデン、チヤピン組と對戰し左のスコアにて惜敗した

チルデン チヤピン 六―一 六―二 四―六 四―六 六―三 原田 ヴオシエル

リチヤーズ ハンター 六―三 五―七 六―二 六―二 バツグス ラング

引續き行はれた決勝戰にてチルデン組は左のスコアを以て優勝

チルデン チヤピン 八―六 六―二 六―八 一〇―八 リチヤーズ ハンター

小包の

百口の八千圓となつてゐる ひまな日も多いかはりに一時に出るので、仕事は頗る觀變に行かず、殊に面白いのは貯金で、いつもは一口も受拂がないが、廿一日から月末までは非常にこれが行はれる、これは月給日の關係でお役所氣風が見えて面白い、全鮮には、六百四十七の郵便局があるが、この局は、小包において五十八番、爲替は口數で百十一番目、金額が百五十八番目で、貯金は口數で二百十四番目、金額が百五十八番目、

電信は 八十七番目であり、こゝの仕事が全部、總督府だけのものであるのも、大家内であることを物語つてゐる

子供が金を出しあつて 朝鮮神宮に獻木

表參道兩側に三千本

四月三日の記念植樹デーに模範兒童の手で植える

四月三日の神武天皇祭日には恒例により各地に記念植樹が行はれるがこの日を卜し全道の各教育會では小學生および普通學校兒童が

醵金し て集めた金をもつて朝鮮神宮に約三千本の獻木をなすことになつた、獻木の種類はモミ朝鮮松の苗木であるが神宮ではこれを表參道の兩側に植つけ永久に記念することになつてゐる、當日神宮ではその中の約三千本余りを府內の小學校および普通學校から選拔した模範兒童の手によつて植樹の儀式を行ひ同時に神殿にて

報告祭 を行ふに決したまたこの外に水原高等農林學校から百本余の獻木もあるはずだがかくもつとしてゐられなくなつた神宮ではその代りに兒童等に修身教課書を頒附することゝした、また兒童のみならず一般よりも熱心に獻納品の申込みがあつてたとへば府內の有志者等が東參道に石燈二千を獻納したり或は心をこめた祭詞の詩歌を獻納したりするなどその熱心な敬神ぶりは

神宮に 仕ふる人々にも限りない喜びと感謝を起こさしてゐる季節から神前結婚の申込者もあつて神宮はじまつて以來十五六組の神前結婚式をあげたといふ、高松宮司はあいにく不在だつたが平塚禰宜代つて語る『神前結婚のことについて一部一寸した非難があつたやうですが內地の何れにても行はれてゐることであり申込があれば神宮としては拒むことも出來ません殊に

敬神の 觀念に燃えた人々は進んで神前結婚の方法を選ばれる譯ですから……婦人の參詣者の多いことは喜ばしいことゝ思ひます、何しろあの通りですから』といつて平塚氏が指す線をたどり社務所の窓に眼を向けるとうらゝかな春光を浴びて神宮に詣る人達がしきりである南米倉町の青年會では毎月數回缺くことなしに會員等の手で神宮の境內を掃き清めてゐる、

冬の寒 い日もいとはず積つた雪を取除けて參詣人の爲を計つたこともありその熱心な盡力には神宮でも非常に感謝してゐた

旭町鳳閣寺の 明渡しを迫る

信徒の奪ひ合から 眞言宗派の爭ひ

府外往十里文化村生駒山鳳閣寺住職吉田弘道氏は府內旭町一丁目眞言宗鳳閣寺住職金武殿覺氏に對しこの程突然お寺の明け渡しを迫つた、その理由は眞言宗派住職金武氏が旭町鳳閣寺の

家賃 五ヶ月分二百五十圓がとどこほつたといふにあるが、昨夏八月旭町鳳閣寺前住職吉田氏がこの寺を龍肥金武氏に一ヶ月五十圓の契約にて貸した際、同寺の信者を悉く自分の經營する往十里の生駒山に奪ひ取つたのでそれ以來この兩鳳閣寺信徒間では信者爭奪の醜い

軋轢 が續けられて來た旭町眞言宗鳳閣寺は明治四十一年建立、一時は五百余名の信者を擁したこともあり京城における眞言宗のうちで最も古い由緒のあるお寺であるが吉田氏の獨斷專行ではなかつたと眞言宗派の信徒間では吉田住職の非を鳴らし眞言宗派では三本辯護士を、吉田住職側では櫻木辯護士を代理人として

法廷 に持ちださんといきまいてゐる

女房可愛さに 我子を絞殺

後妻に唆かされた愚かな父

【大邱電報】既報慶北道漆谷郡三新面大邱提楓起里農夫寒龍甲（一七）の變死事件は死因に疑ひあり大邱地方法院檢事および裁判醫同地へ出張死體發掘解剖の結果こう殺と判明同地警察署で容疑者たる寒起里農夫妻を拘引嚴重取調べ中であるが寒龍甲はかねて繼母と折合惡く口論たへず父の起里は後妻に唆かされ自宅溫突內でわが子寒龍甲の腰部をしたゝかになぐりつけ兩手で力まかせに咽喉部を三十分間ばかり絞めつけたゝめ絞殺した旨遂に自白したので檢事局送り

東京の謡曲が 間島で開ける

【間島特電】龍井村山田洋行ではこの程米國ウエスタン會社製ラヂオ機を購入して諸設備を終り十九日夜午後七時から聽信を開始したが同夜は東京名古屋大阪上海方面の放送等思ふがまゝに聽取され中にも大阪の雅ぶし東京の謡曲狹衣等最も明瞭であつた、なほ廿日夜大阪より松山鏡保名狂亂等も非常なる興味を以てきかれ間島にもラヂオ熱が勃興して來た

小包だけで 月に七百個

大世帶の總督府 構內郵便局取扱數

大世帶の總督府を語る一挿話――新廳舍の一隅に構內郵便局があるがこゝの廿日までの取扱數を見ると書留は一月中に千九百四十八、二月が千九百三、三月は廿日までで千四百で小包は一月が五百九十三、二月が六百九十四、三月は廿日までで四百、電信は外國行きも入れて發着數が一月は千六百、二月が千七百、三月が廿日までで千五百五十六となつてゐる、この局は

無集配 の二等郵便局となつてゐるので、普通郵便物は全部光化門郵便局で取扱つてをり、小包書留は發送ばかりで、電信だけが構內の配達だけをやつてゐる爲替は受入れが一月分は口數で千九百三、金額が四萬五千圓、二月は千百口で六萬七千五百圓、三月が廿日迄七百五十口の二萬千圓、拂ひが一月は五百九十六口の一萬五千圓、二月が六百口の一萬五千圓、三月が廿日迄で五百口の八千圓となつてゐる

珍しや彼岸の雪

今朝まで降り續く

この雪が消れば溫くなる

廿日夕より北部國境に低氣壓あり高氣壓は支那より發達して朝鮮に擴張傾斜してゐた爲氣流險惡となり西風となり午後四時半より霰模樣となり彼岸には珍しい雪となり今朝午前一時頃まで降りつゞき十時には積雪一センチメートル三、降水量三ミリ八に達した、測候所開始以來の最後の降雪は明治四十四年四月十九日であつたが積雪に至らず、積雪の最後の記錄は大正十三年四月四日に降水量四ミリの雪が降つてゐる、今朝低氣壓は日本海へ出で一方高氣壓は南方に移動してゐるから明日は晴れて漸次氣溫がのぼり暖かになるであらう

東京の雪

まだ降り續く

【東京電報】廿一日の彼岸中日を控へて十九日午後九時より東京を中心として關東一帶にわたり降雪あり廿日午後五時頃までは積雪五寸に達しなほ引々として降り續き東京地方は近年稀なる雪景を見る模樣である

受驗兒童から 收賄した教員

受驗を阻止した教師

釜山教育界の大問題

【釜山電報】釜山における本年度の中等學校入學試驗に際し小學校兒童の受驗阻止の問題から更に受驗準備教育の弊害問題がはしなくも十八日から開會の釜山府學校組合會議に持ち出された大問題として論議さるゝに至つたが本問題の經緯は第一小學校におけるいはゆる受驗準備教育者の收賄および第六小學校における受驗兒童を殊更に阻止したといふのでまづ矢頭議員によつて火蓋を切られついで山口中島兩議員から池田學務課長に猛烈に突きこみ議場は喧囂を極めたが結局理事者側では事の眞否は目下調査中であるとし何等かの處置に出づる旨を答へて引續き調査をとぐることゝしたが本問題は現代小學校教育界に醞釀する宿弊の縮圖であるとなし事の成行きについては一般重大視されつゝある

鮮滿對抗 陸上競技

八月廿九日 京城で開く

第二回鮮滿對抗陸上競技大會は來る八月廿九日京城において擧行することに決定した。

滿洲軍 は田島、谷、中畑、浦野等短距離の猛者連が去つたので短距離を誇つてゐた滿洲軍にとつては非常な打擊である。その代り五千メートルの日本のレコードホルダーとして有名な明大出の永谷壽一が同軍にあらたに加はつたので一陣力を加へたわけである。朝鮮軍は殆ど異動がないので前敗を雪ぐだらうと豫想されてゐる。今回は全部

豫選を 實施し一日に勝敗を決するはずであるが、競技種目の中四百メートル千六百メートル五種競技を除外することになるらしい。

太平町より

▲京城の人氣をあびて入城した石井漠さん▲日本がだした世界的の舞踊家として名聲あまねく加ふるに美男子である△だがたつた一つの難はドモル事である、大阪へ行つたときの事、ラヂオの放送をたのまれた▲とつおいつしたがやむを得ぬ、男を藝してマイクロホンにたつと、好晴天に通じてか、頗るの上出來▲漠さんそれ以來モテル事名古屋からも依賴された、味をしめて、快諾一番、やつてみせると、ドモリがつゞいてうまく行かない▲マイクロホンを握つて立往生する事正に一時間、泣くにも泣かれず大失敗で引下つた▲京城でもラヂオ放送依賴如件、そこで漠さん、お得意の舞踊講演を同伴した八重子夫人に代讀させることにした▲入城すると早速本社を訪れ來意開陳で少憩した▲こゝに京城第一のピアノがある事は皆職先刻御承知▲いまはこれを彈ずる人もなく窮ぎはにおかれて徒らに春陽をあびてゐる▲これを見た漠さん、持ち前の無雜作を出して、日光にあたらせたり、日にあてたりしたら、ピアノがだいなしになる、ピアノ愛護の上からも默止出來ぬと、腕をまくつて。ピアノを一人で押して行き、はしからはしまで持つてゆく▲室內の本社係員呆然、漠さん手綱離して大得意、世界的の舞踊家にふさはしい一挿話とならう

けふの値段（廿一日）

公設市場小賣相場

落花生	上	百匁	三八
胡麻せんべい	上	同	二六
飴の子せんべい	上	同	二八
甘辛せんべい	上	同	三六
擂せんべい		同	三六
蓬萊豆		同	二六

明日（廿二日）

◇和光學校證書授與式 午前十時
◇禁酒講演會 午後七時明治町圖書館

中旬貿易 一 移出 [illegible] 移入 [illegible] 地位危し

必要な多數を制してゐないから嚴 [illegible]

【平壤電報】平南大同郡大同江面 [illegible] 院里駐在所 [illegible]

世界的舞踊家（石井漠 石井小浪）舞踊公演

春の小供服地 切賣開始 京城南大門通 丁子屋洋服店

あまじま折箱 ◎見本型錄二錢切手拾枚 時代の要求せる文化的折箱 最新折疊式 特徵 美麗有裝紙附 折り疊みて容積少なし 用途 料理。辨當。菓子等 製造發賣元 名古屋市南區八熊町畑代 栗本經木工業社 電話南三三九六 ◎特約店募集

グランド號自轉車 本車は體裁優美にして紳士の御乘用として且つ又實業用として輕快なる本車獨特の長所にして耐久力絕大眞に現代の理想的優良車で有ます グランド號 一手特約店 京城南大門通五丁目八三 內田自轉車商會 電話本局二三五四番 振替京城六四九二番

寫字生 募集男女 自宅通勤 不問遠近 收入確實 [illegible] 大阪天王寺驛前東入 三友社 電話南二一九九番

清津府 工事入札公告 一、工事 清津公立尋常高等小學校新築工事 一、入札場所 清津府 [illegible] 一、入札及開札日時 大正十五年三月二十五日午前十一時 一、入札者資格 [illegible] 一、契約保證金 落札金額ノ百分ノ五以上 大正十五年三月十七日 清津學校組合管理者 清津府尹 三上新

農家の福音 金儲け ◉可愛コンニヤク栽培の利益◉ [illegible] 東京下谷 [illegible] 大成社

果樹苗 定價表無料 京畿道水原 [illegible] 農園

至急入用 帳簿方 販賣方 ▲中等學校卒業程度の人年齡二十三才より廿五才迄 右希望者は履歷書携帶本人來談ありたし但し確實なる保證人を要す 酒類問屋 仁川本町四丁目 千鳥正宗支店 京城太平通り二丁目 千鳥正宗出張所

銘鷄 種卵分讓 第十五回內國家禽共進會 一等賞受領 實費 御申越次第カタログ進呈 京釜線水原 原養鷄部

內地人看守募集 來ル三月二十七日（土曜日）午前九時京城西大門刑務所ニ於テ採用試驗ヲ執行ス詳細ハ當所若クハ各刑務所（但京城西大門刑務所ヲ除ク）ニ照會セラルベシ 大正十五年三月 朝鮮總督府刑務官練習所

シーズン來る！ 運動具・服裝類は ケイリンへ 【カタログ進呈】 平壤大和町七番地 鷄林商事株式會社運動具部 電話一八〇番・振替京城三六二〇番

美味イ ハムとソーセージ 府內ハ即刻配達 本町二丁目 東洋屋 電本一三二一 廉イ 菓子 罐詰 菓物 地方ヘ郵送販賣

京城旭町二丁目八番地 外科 皮膚科 瀨戶醫院 瀨戶潔 （電話局二四九八番）

我社の奉仕 復興貯蓄債券 割增金付く保險 我社は、御申込の養老保險、終身保險の第一回保險料（年掛、半年掛）だけ、帝都復興、地方產業振興の資金充實の爲めに發行される復興貯蓄債券を買入れます。そして其債券番號を通知し置き、毎年二回の抽籤に、當籤した時增金は、全部其加入者に差上げます。これは、我社の興宗並に加入者に對する奉仕であります。（御一報次第說明書進呈） 十二時間主義 八千代生命 東京市內幸町一丁目

新小說掲載豫告

愛別の十字路

山中峰太郎作　細木原青起畫

小說『明眸の罪』は糸江と節一と千紗子をめぐる、隱の三角關係がいよ／＼錯綜して、若き男女のなやましい人生の葛藤はいよ／＼深刻に展開されてゐます。近く本篇の完結を待つて本紙は更に、新聞小說の新生面をひらき、半島の文化の上に一大生彩を放たせるために、現代文壇の小說につき、かねて作者詮衡中のところ、いよ／＼新興作家中で、近來その雄篇と人生描寫に最も巧緻な手腕を謳はれて來た山中峰太郎氏に依囑しその快作をうることゝなりました、山中氏は現に湘南の閑靜な地に居を移して、本紙のため會心の力作をうべく揮毫努力中であります。挿繪も亦東京畫壇に執筆中の細木原青起氏がかつて京城日報社に席を置いた縁故から喜んで彩管を揮はれることを約しました、やがて花が咲く四月初頭から、本紙上に掲載せらるゝその快作の姿態だけをあらかじめこゝにお知らせして置きます。

詩の烽火揚がる

青邱詩子

こゝ數年間京城の詩壇は興亡常なかつた。『赤土』『朝の鐘路』『鈴蘭（後身半島文壇）』『あかつち』『雜木林』等あげ來れば目まぐるしい程である。たゞ地方によつて詩のため闘つて來た『耕人』が四ヶ年間續いた事は一つの異現象であつた。然しながら同誌も昨年限り廢刊するに至つた。かくて今や朝鮮詩壇は一つの詩誌をも持たぬせきばくさにある。

然しながらこのせきばくは何等の力をも持たぬせきばくではないいはゞ萌を待つ冬である。否寧ろ芽はすでに地殻を破つて榮光に頭をもたげた京城附近の詩人を網羅した京城詩話會の生誕——これ混沌たる中に擧げられた春の第一聲である同會は新時の研究と鑑賞とを目的として生れた會ではあるが時には詩の展覽會や朗讀會を催して詩を街頭にすゝめ、時には會員こぞつてあるひは山野にあるひは河海に詩遊行を試み詩魂を鍛ひ友誼をあたゝめようとするものである。進んでは機關詩誌の刊行會員詩集の上梓等も起こりかねまじき勢ひである。

同會は江口捨次郎、上田多賀男、內野健兒三氏の發起により第一回の會合を去る二月七日內野宅に催した。當夜集まるもの發起人の外に以前『鈴蘭』によつてゐた山本秀雄、堀淳、耕人によつてゐた河野延夫、三枝茂、保江武一郎、『北日本詩人』で活躍してゐた郡山弘史『さとぼろ』の後藤郁子官吏との曙鶴ながら一向官吏らしくない高堀一郎、横尾治武、井上位人、小山文治郎の諸君から未だ學生で新進氣鋭の中尾清金輝洙さては官服をぬぐひまもなくかけつけたといふ柳田鶴野萬等の部屋に溢れる程の集合であつた。當夜は第一回の會合とて將來における會の方針、實行方策につき議する處があつた。横尾君が『一つのテキストを設けて研究してゆきたい』といへば、高堀君は『詩の展覽會を三越あたりで開かう僕も繪一枚位のものを出品する。』と爺氣焔を吐く。その他堀君が朝鮮の刊行や會員についての意見を延べる等自己紹介と意見が一巡する。續いて即興詩と朗讀詩の試作にうつる。折柄出數氏の詠作一座を訪れ雰然をふるは夜の更くるを知らなかつた當夜の即詩一、二をあげよう。

即詩の一

われらが頭上にかゝるバイロンの像（健兒）
けむりがかゝつてねむさうだな（忠男）
たゞよふ詩話に夢みながら（捨次郎）
だが、お顏の熱情の嵐はその胸にあみに囮れて（好夫）
私はそこに飢餓を見る（位人）

即詩の二

北窓、びりけん、瓷祀（忠男）
揺がキイロに繭つばくなりました（弘史）
此瓷祀の肌合をSMOOTHといつてもいゝでせうか（治武）
どこかで、こう／＼と音を立てその肌を踏んでゐるものがゐる——ゐるゐるやうです（位人）
オーイ一杯……若者はをのゝく（一郎）
盛られた器の黄金色は婚心をそゝる（捨次郎）
へんな全く變な桃色の湖だ（好人）

さて第二回の例會は二月二十八日修養團支部樓上で開かれた。當日は各自作品を持寄り一種の小展覽會の形式になつた。當日は前回に顏を見せなかつた河本淳、三宅忠一兩君が出席し修養團の手塚勝助氏が種々盡力して下さつた。郡山弘史の作品は構成的な畫と詩が調和して展覽詩として尤も秀れたものがあつた。時ばかりで目立つたのは山本秀雄君の『冬的感覺』であつた。その他內野、江口、堀等の諸君の作が口頭に料理された。かくて例規の決定につき談合し發起人の辭退により新に委員四名を選ぶ事になり江口捨次郎、土生喜代子、堀淳、內野健兒が擧げられるに至つた。午後一時半より夕食時も忘れて打語らひ解散したのは九時近くであつた。第二回の決議により三月よりは第二土曜日午後七時よりと第四日曜日午後一時半よりと每月二回の例會を開くことゝなつた。因に會費は每月會費十錢を納め、例會出席者は出席のたびごとに金十錢を持參することに決定された。猶第三例會は去る十三日京日社內において開かれた。當夜は雨天にかゝはらず詩集『出發の』著者岩田よしの、前『鈴蘭』同人土生喜代子等の女流もみえられた。今回はなるべく新進の詩集につき批評感想をのべる事といふので高樂君を皮切りに郡山君が萩原恭次郎君の『死刑宣告』アポリネル佐藤口大學譯『動物詩集』につき福田さんが高群逸枝の『東京は熱病にかかつてゐる』につき、江口君が神戸唯一の『窓と木檻との秋』につき批評紹介する所があつた。猶三宅、柳田、上田の諸君が感想を述べ各自胸襟を披瀝した。同社の盛尾未來、多田毅三の兩氏も顏をみせられた。次回は來る廿八日修養團樓上において開かれる豫定である。しかして今度は『詩は何の爲に作るか』について意見を交換し、なほ一二會員その他の作品につき批評する事になつてゐる。又近く岩田よしのさんの詩集『出發』の出版紀念會も催したい意向である。

かくて彪く益々詩話會の運動は我朝鮮におけるエポックメーキングなものになつて行くであらう。同志は京城府外洞九七江口捨次郎氏あて申し込み、此詩運動に參加せらるればさいはひである。』

三日間ブツ通して騷ぎぬく趣向

四月一日から行はれる 龍頭山神社の春祭

【釜山】釜山の年中行事の一とされてゐる龍頭山神社の春祭りは四月一日から三日までいとも盛大にとり行はれるのでこの程來府內各町氏子總代會において諸般の打合せを行ひ大體きまつた模樣であるそれによると、今年はうち續く不景氣打開の意味で各町の催し物など思ひきつた珍趣味をこらし三日間ぶら續けで景氣をつけやうといふことになり目下各町總代の手もとで案をねつてゐるといふから今年の春祭りこそは全く文字通りの歌舞繚亂の巷と化するであらうといはれてゐる

仁川學校組合に問題持上る

土地貸付料が納まらぬ 市民は成行に注目

【仁川】仁川學校組合所有財産たる土地貸付料が組合歲入の主要位置を占むることは年々豫算の示す所であるが然もその收納成績を見る時は豫定額の三分一にも達せざる悲むべき不結果を示して居る、これが原因は既報の如く一部借地者の故意的不納に基くものであるといふが、これに對し組合議員は大いに憤慨し或る議員の如きは如何なる障碍あるとも萬難を排してこれが解決を見ざる內は議員を辭せずとまで、いきまいてゐる、聞く處によれば初め地料決定の際の如き議員が三班に分れ慎重實地調査を遂げ公平を期したもので現に他の隣接土地に比する時は格段の低廉なるものであり同借地者にあるといふ、何にしても多數組合員に迷惑をかけて自己利益の擁護をはかる不合理は飽まで糺彈すべきである果して組合議員が如何なる解決をつけるか組合の重要問題として一般に注目されてゐる

釜山の新運動場はどこへ持つて行く

釜山鎭か大新洞か 爭奪戰は免れまい

【釜山】釜山における大グランド建設は焦眉の急をつげてゐるので府では十五年度から繼續事業として建設の計畫である事は既報の通りである、府はこれに要する經費として十五年度の豫算に七萬四千圓を計上してゐるが所要土地二萬坪の買收は豫算決定後において決定するものであつて今俄に豫斷を許さぬが當初釜山鎭に土地を物色してゐたところ近時問題の高調するに從ひ大新洞方面においてこれが設置を要望し中島鶴太郎氏等によつて運動が開始せられてゐるからいよ／＼決定までには相當の迂余曲折があり從つて爭奪戰は免れぬであらうと觀測されてゐる

黃海教育異動

近々發表の筈

【海州】黃海道の公立小學校および普通學校の教員は昨年中大部分淘汰されたので本年度の退官者は校長教員約八名位の小範圍に止められ近々發令ある模樣である本月中道立師範學校を卒業する四十名は全部普通學校に採用され又近々官立師範學校を卒業して本道に赴任する教員は男女合せて三十一名であるか內一名は公立小學校にその他は全部普通學校に採用されるはず

農業補習學校

延白郡に新設

【海州】明年度において延白郡延安面に農業補習學校が新設さるゝおもむきで設置費中に西鮮拓殖會社から二萬圓の寄附金があると

南浦商議豫算

條件付で認可

【鎭南浦】鎭南浦商業會議所十五年度豫算案は過般道廳へ認可申請中であつたが十三日付で十五年度鎭南浦府營業稅額確立し賦課金の增收を生じたるときは本豫算を賦課率を低減すべしとの條件付きで認可せられた

本社後援

石井漠　石井小浪

舞踊

愛讀者優待

京日愛讀者優待券持參者に限り二割引

廿一日、廿二日、廿三日—午後六時公會堂にて

【特等三圓、二等二圓、學生八十錢】

佛國首相の……

京日讀者優待

三月廿一日から三日間京城公會堂に於て

（特等三圓を二圓四十錢に　二等二圓を一圓六十錢に）

成功の近道　倒されぬ意用　時節柄何れも措いても本書丈は是非讀め!!　疾風的賣行!!禮狀殺到!!　忽五二十二版

借金利用の妙訣

是を知らねば一生働いてもムダに終る

實際に役立つ實社會の活學問

借金を利用する事を知らねば一生金は殖えぬ

讀者より「今日迄本書程實際の役に立た本を見たることなし」との讃辭禮狀殺到!!

（附）巧妙なる詐欺　其の實例と豫防　推奨の價値ある有望事業編

高利の借金　事業の資金　擔保が無い　に苦しみつゝある人は即刻本書を見よ

無資本成功は先づ借金より

本書內容の一部

前篇　不況と借金の有利用策

無産者借金方法編

無産者銀行利用法

借金利用の致富法編

借金整理編

差押對抗法

法網を潜る詐欺的行爲編

法網恢々粗にして洩る—

合法的不正行爲編

貸家と借家法

巧妙なる詐欺の數百項

今スグ

四六判洋裝上製約三百頁　定價一圓八十錢　送料十八錢

東京京橋木材木町　振替東京七一六九　泰東社

お金で買へぬたのしみは是

又と得難き珍品珍書珍寫眞ぞろひ

眞正美人裸體寫眞

男女生殖器圖解新書

男女夜の玉手箱

新婚の當夜

春色梅ごよみ

男女の密書

文句入美人札形珍書

男女秘密草紙

以上八品は定價四圓の處　今回一千組限り特別大割引

八品にて只の壹圓

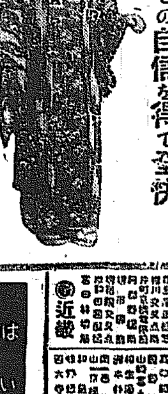
（送料十五錢）にて投賣す

今スグ（品切れならぬ內御註文ある者勝ち早い）

東京京橋區松屋町　振替東京七四六三四　日本民衆協會　珍書部

肺病ろくまく全快

肺尖カタルが必らず治るとの自信を得て全快

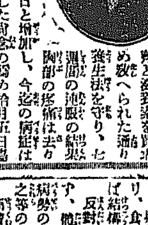


半田トミ殿

私は元來肥健でありましたが、昨年三月頃から風邪に罹り、何となく氣分が勝れませんでした。それですから醫師には度々診て貰ひましたが、病名は矢張りお仲とも申されませんでした、そうする內にも快方には向はず、全く不安な氣持に襲はれましたので昨年七月十九日日本赤十字社群馬支部病院で診斷を受けました處肺尖カタルと申されました。ので大いに驚いて歸途前橋市連雀町有田ドラッグ出張所を訪ひ、主任様から日光、空氣、營養、精神、安靜等の各療法について詳細に承はり、これならば必ず治ると自信がつきましたので、漸く安心することが出來ました。そして有田普松様鑑製有田特製治肺劑と滋養素を買ひ、專心療養しました處、一週間後には熱や、盜汗は跡方もなくなり食慾も進み、引續き五週間服藥ですつかりよくなりました何卒念術記赤十字病院で診察して貰つた處全快の診斷を受けました只々感謝の外はありません

群馬縣碓氷郡原市町　全快者　半田トミ　親權者　半田代吉

鳥取赤十字病院て全快の診斷



澤田達藏様

私は平素壯健でありましたが、昨年七月の末頃から何となく身體の具合惡く、胸部に疼痛を覺え發熱し、咳も出ますので心配の餘り八月六日頃湖原町〇醫院の診斷を受けました處、肋膜炎との事にて打續き種々手當してをりましたが容易に全快しませんので困つてをりましたが、ある日新聞にて、有田ドラッグ藥の有効なるを承知し、鳥取市二階町の有田ドラッグ專賣所に行き、有田普松様鑑製の有田特製治肺劑と滋養素を買求め教へられた通り養生法を守り、七週間の連服の結果胸部の疼痛は去り元氣が出來て、食慾が增し、體重は日一日と增加し、今迄の病態は嘘の樣に去り、元の壯健の身體となりました倚念の爲め拾月五日鳥取赤十字病院で診察を受けましたら全快をして居ると診斷されましたので家內一同喜んで居ります是れと言ふも皆有田様の御蔭と深く感謝して居ります

鳥取縣八頭郡國中村字米岡　全快者　澤田達藏

靈肉一致の合理療法で體重は一貫六百匁も增加した

小西德枝様

娘德枝が古賀病院で肋膜炎と診斷されたのは昨年六月廿八日でした、もつとも乳部の上部まで水が溜つて居た故絶對に安靜させました。熱は卅七八度間を昇降し咳がありました、非常に心痛して居りました、時に新聞で有田ドラッグ藥の卓効あることを知り早速群山東榮町有田ドラッグ專賣所へ參り、療法に就て詳しく研究し、自信を得て有田普松様鑑製の有田特製治肺劑と滋養素を買ひ求め、服用さし乍ら貰つた「生光」の養生法を格守さしました

かくして五週間の後には、肋膜炎の病狀は全く失せ、體重は學校の通信簿の示す通り一貫六百匁も增加し、八月廿五日前記古賀病院で、全快せし事を證明せられ、實に再生の思ひを致しましたこれは殊に我愛子の經驗の事故地方巡回布教の際は講演中の實話として居ります

朝鮮全羅北道金山郡裡里五〇〇　全快者　小西德枝　親權者　小西眞亮

肺病ろくまく 請合藥

肺病や肋膜炎に罹ると、やれ注射じや、いや、まむしの黒燒じや、かわうその膽じやと、いろ／＼と迷ふものである

そんな療法を採つて、熱が下がり、食慾も進み、體重も增加すれば結構だが

反對に熱もとれず、食慾が進まず、體重が減ずる樣では、それは病勢の惡化と見ればならぬから、之等の點に最も注意せねばならぬ

擾には、商會の藥を服めば、何よりの證據には、食慾が進み便通が順調となり、順次熱が下がり、體重が日一日と增加するのである

大學病院の處方でも、大家博士の藥劑でも、注射をしても食慾が進まず、便通が順調ならず、熱がされず、體重が減ずる樣では、快復期に向つて居ないのである

商會の製劑を服用すれば食慾の增進、便通の順調、熱の下降、體重の增加等の藥効が顯れる

兎に角、專賣所に就て相談せられたし

にせドラッグあり　有田ドラッグ專賣所にて有田普松鑑製を御買取あれ

發賣元　大阪心齋橋南詰　東京日本橋通四　有田ドラッグ

（周圍の地名は各地專賣所在地なり）

京城　朝鮮　山陽　山陰　滿州　臺灣　沖繩　米國　九州　北陸　中國　四國　近畿　大阪

戀の淀君 （二百九）

松林伯知演
野口紅涯畫

元丈は捕へられたがこの武家は何者か一應問うてみよう、さうして殊によつたならば石田の力でこゝをのがれようとかう思ひまして元『お武家様、あなたは何方様でございます、御姓名をお明かせ下さいまし』武『ウム、それ程までに申すなれば明かしてつかはす、わしは徳川内府様が家臣にて大久保忠鄰と申す者である』元『エツ』之を聞いてまた〳〵驚いたそれは石田と徳川家とは至つて仲惡しく殊に治部少輔にとつては家康は眼の上の瘤同樣、その徳川の家來大久保忠鄰に押へられた、して見れば何うしてこれはのがれる事は出來ない、それに忠鄰は剛直を以て聞こえた人、惡いことになつたと思ひました、元丈は三條殿上げの内府の邸にひかれこゝで大久保が調べましたが、大『其方、何がゆゑにかの婦人を切つたか、又あの婦人は何れの者か申せ』元『か樣相成つた上は申し上げます、かれは浮田中納言殿の臣内作左近の娘にて楓野と申すものにござります嫉きときよりかれ等とは親き仲、しかるにこの度大それた事を企みましたゆゑ切つて捨ましてござります』大『ウーム、大それたことをしたと、左樣か、それは又異な事を聞くものであるな、婦人の身にて如何なる事をなしたかそれにて申せ』元『これは憚り多きことにござりますれば申し上げる事がなりませぬ』大『何と憚り多いこと、不埒な事を申すな、これ、その方その楓野が企みしことは彼が死によつてすでに搔き消えをる事何ゆゑに憚り多い、察するにその憚り多きことはあとかたもなきものであらう、よつてその方これを申すによしなく、左樣な言を弄してこの場をのがれんといたすか、これ八平次、此儀は身體に相關をなす事が出いたしをるとか、これ夷狄ならざればいたさぬこと、左樣な事をいたしたも身持ちよろしからざるためであらう、その方が栗栖八平次と申し京地において不埒を働きしケ條等もすでにわれは承知いたしをる、又今日楓野殺害につきてもわれ等にはその理由は判然いたしをる、其樣も惡人、一度は首を刎ねられんとしたる身を石田が力にて助命されしもの、しからばこの恩義を思うてこのたびの變に出でしものであらう、しかるにそれを楓野は嫉妬の余り口走りしを以て殺害いたしたことゝ思ふが如何である』元『以ての外左樣な事はございませぬ、又大久保樣に申し上げます、私も男子、この場に臨み女々しき振舞はいたしませぬ、なき事は何までもなしと申し上げます、よしこの身が骨と化するとも決して言上はいたしませぬ』大『ウム、よき覺悟である、これこの八平次を打て、身體より問うて遣れ』○『承知いたしました』と家來がこれから元丈を打擲へましたしかし八平次は惡人、何うしてもいはない、知らぬ存ぜぬといふのみ、こゝで仕方なく大久保より徳川家康に申し傳へますとそれでは奉行に引渡してしまへとのこと、こゝで元丈を長束大藏に引渡しました、大藏が調べると元丈の言葉の節々にて石田との關係が察せられる、しかしそれを飽まで調べては治部少輔の身にも關係する大藏は石田の懇篤を思うてこの八平次を打首として罪狀をきめませんしかし家康はこれ以來石田に野心ある事を知つた、治部少輔もあの細帯と家康については疑心を抱いてをりました、なれど元丈の一件はこゝで有耶無耶にほうむつてしまひました、長束の取計らひによるところ、さてこの事件はこれで濟みましたがからなす事が出斷をいたしたから淀君の心中は穩かでない、何うしても三條を何とかしなければならない、秀丸を何うかしてとかう思ふてゐた、すると徳川中納言秀忠の奧方、お組の方から淀君に是非邸にお出で下さいましといふ勸誘が參りました、日頃から仲が惡いが、再三のすゝめにそれでは參りませうとこゝで淀君が徳川の邸に行く事になつた、三條の局もまたこの日徳川より招かれました。

寫眞は 旭町一 河原へ

タンス 京城櫻井町 佐藤タンス店 大正館前入る

將棋新手合（一）

於 釜山幸町二丁目 釜山棋友倶樂部

香落番 ▲七段早川隆敎（京都） △三段龜山輝次郎（釜山）

（圖は三五歩迄の局面）

△龜山氏

持駒（▲早川氏ナシ △龜山氏ナシ）

▲三四歩△二六歩▲五四歩△二五歩▲三三角△四八銀（イ）▲五五歩△六八玉▲五二飛△二六飛（ロ）▲四二銀△七八玉▲三五歩（ハ）△五八金右▲六二玉△一六歩▲七二玉△一五歩▲八二玉（以下次號）

蒲田木七段講評

△（イ）四八銀上りは面白からず五六歩と備けて急指手段を探るべし

△（ロ）二六飛は七八玉と構ふべし

▲（ハ）三五歩と突きたるは飛車を中段活躍せん準備にて大に面白し

物理療法

我社代理部へ

施術は毎日四時迄

△X線寫眞……骨折や脫臼や骨膜炎等の疑ひが在つたら先づ最始に利用さるゝ事をお勸めします

▲適應症▼

△X線療法……るいれき、腦腫、わきが、槇ね、肉腫、關節炎、肋膜炎、腹膜炎、神經痛、水虫、にきび頑固な皮膚病等

▲『KS式ヂアテルミー』『ファラヂザチオン』…其他の療法…神經痛リウマチス、脚氣、神經系諸病▲胃腸諸病、盲腸炎、關節炎、月經異狀、其他慢性諸病

▲冷灼及エックルビウム療法等いぼ、あざ、ほくろの除去、禿頭病の毛生、頑固な皮膚病等

三月廿三日

（舊曆二月十日）▲火曜 ▲九紫 ▲昭劍 ▲南方 ▲尾宿 ▲辛亥 ▲大安 ▲成

▲九紫▲九分通りまで漕付けた事は破れ易い日御用心艮と西と乙吉

▲一白▲身分相應に進退するが無難しドを選んで大吉東と艮と辰が吉

▲二黑▲何事もすら〳〵と捗どる惡變ある事は極々禁物巽と乾と丙吉

▲三碧▲概して親分は多いが我意が禍れば凶となる壬と丙が吉

▲四綠▲心を堅く持つて進めば意外の大利を占める乾と艮と壬が吉

▲五黄▲進んでも退いても損害に有利午後は一層吉西と巽と東が吉

▲六白▲運氣は衰がる焦慮るほど不和神佛信心結構西と巽と東が吉

▲七赤▲外から難題を持込まるゝ日迷ふてはならぬ巽と坤と乾が吉

▲八白▲隱す事みた願みのつく日大いに進んで上首尾巽と坤と乾吉

尾澤全治水

たむし 水むし いんきん ひぜん しらくも はたけ 其他皮膚病一切の良藥

東京牛込揚方町 合名會社 尾澤商店

色白くなる

色黒き方赤き方ニキビソバカス日にやけた御方は三錢切手封入御申越下さい色白く美しくなる良藥を封書にて御知らせ致します

東京本郷二丁目六番地 久保とも子

演藝案内

大正館
三月十六日ヨリ超特別大興行
松竹蒲田特作映畫都新聞連載小說 原作青井刃 監督池田義信氏
現代劇 戀妻 九卷
栗島すみ子、岩田祐吉、島田嘉七、筑波雪子、新井淳、富士龍子
ワーナーブラザース映畫 原作小ジョージリシントン
大喜活劇 そばかす大統領 六卷 ウエスレイ・バリー主演
松竹キネマ超特映畫 阪東妻三郎松竹キネマ專屬第一回作品 原作山口色志 波西果氏
幕末劍劇 尊王 八卷 阪東妻三郎主演 森靜子、中村吉松、中村琴之助

黄金館（マキノ直營）
三月十八日封切 マキノ御室スタヂオ超特作品 東京大阪朝日新聞連載中 行友李風先生原作
時代劇 修羅八荒 前篇七卷
大阪毎日新聞連載 原作三上於莵吉氏 聯合映畫藝術家協會特作
家庭悲劇 日輪 全十卷
總指揮 マキノ省三氏 監督 伊藤大輔氏 主演 夏川靜江、金井謹之助、高堂國典
マキノ、ミクニ映畫 原作南海隱士 監督富田十三一
現代劇 道はれし蛇 全五卷

中央館（帝國共營）
三月十六日ヨリ 京城聯合青年團事業助成映畫週間
アジア超特作松本英一氏監督 現代悲劇 悲しき秀男 全五卷
澤蘭子松本泰輔里見明共演 小阪特作後藤秋聲氏監督
大時代劇 覆面の怪傑 後篇五卷
尾上紋十郎小島陽三小阪照子主演 アジア超特作長尾史錄監督
市川百々之助氏大猛演 連續大時代劇松平長七郎前篇 六卷 市川四郎、山下澄子助演
ユニバーザル社決死探險隊撮影 雪の極北アラスカ突破の大映畫
新選 異・大北征服 全七卷
映畫界の 作勝手從來行の招待券御入場は御斷申上候

浪花館（本町二丁目 電話二六〇番）
三月二十一日ヨリ 桂文都一行來ル
演題 新手踊（桂都三） 落語物眞似（扇升） 音曲珍藝（春風亭柳坊） 尺八（坂本清） 落語手踊（笑福亭福太郎） 獨舞女道樂（吾妻家かほる 文ノ家友奴） 滑稽笑話（笑福亭福回） 高話萬才（福ノ家浅丸、笑福亭福郎） 劍舞に踊（源一則） 落語（桂文都） 大切餘興 通目落語 滑稽ダンス、獨特獅舞蘭、珍案玉手箱、落語笑劇、新作クロースワード踊

映畫界の一勳一等功一級

大每連載講談 第二編

孔雀の光（全十卷） 猛犬は

裁く（全八卷）（大メトロ社提供） 最後の一撃

冤罪の恨を呑んで牢獄に鎖がれし主人を救わんと忠犬は萬丈の砂塵を捲いて

壯絶快絶無比

日活大映畫

廿二日 喜樂館

赤玉ポートワイン

安眠あれば必 健康あり

精神不安 手足の冷え等のために安眠し得ざることは健康を破壞する第一歩です これ程身体各機關の機能を狂はすものはありません

熟睡を與へて 而も滋養になる――

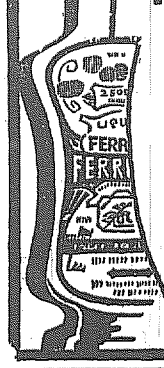
赤玉葡萄酒の一杯を ねしなに召上ることは血行を盛んにして精神を安靜に導き充分の睡眠を誘ふ これ程賢明な養生法はありません

釜山驛前 荒井旅館本店 電話長七四三番

東萊溫泉場 荒井旅館支店 電話八番

內湯及び家族湯の設備完全 自動車にて釜山より三十分

權威ある補血強壯劑



フェラトーゼ

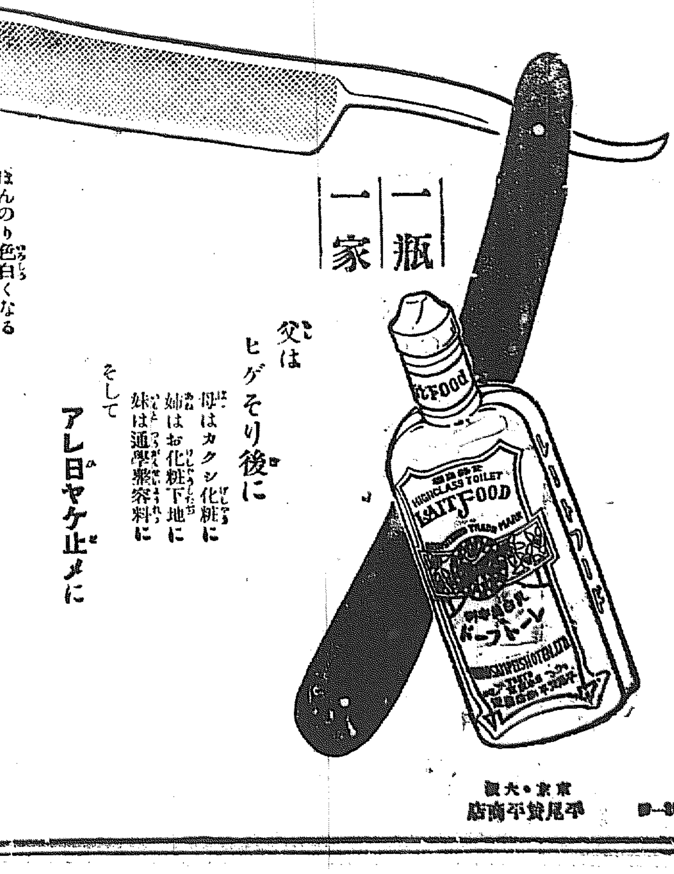
製創授教ヒルベデーミュシ

フェラトーゼ 貧血、虛弱者、發育期の小兒等に

ヨードフェラトーゼ 黴毒、黴毒性貧血、婦人科的貧血、佝僂病諸症に

アルセンフェラトーゼ 神經衰弱、バセドー氏病、重病後の恢復期、慢性皮膚病並に肺結核、癌等に來る惡液質諸症に推奬せらる…（文獻御申込次第進呈す）

東京室町 三共株式會社 出張所 大阪、臺北、龍山



一瓶一家

父はヒゲそり後に

母はカクシ化粧に

姉はお化粧下地に

妹は通學禦寒料に

そして

アレ日ヤケ止メに

ほんのり色白くなる

レートフード

東京・大阪 平尾賛平商店